

三刀屋小学校は 人を大切にします

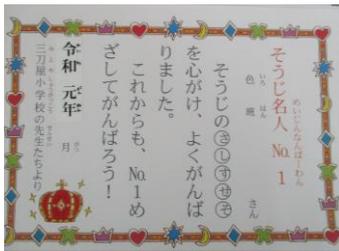
AI(人口知能)に使われる時代が早くこないかと思うことがあります。それは、『運転』です。自動ブレーキが標準装備される今日ですが、AIが運転手をもコントロールしてくれば、子どもたちの登下校はひと安心です。

とは言え、先の見えにくい未来、子どもたちの十年後、高学年が就職し始める頃、今の仕事の半分は入れ替わっている予測もあります。「人間ならではの」学習を進めなければいけません。

三刀屋小の子どもたちの掃除の態度はいかがなものか？
昼休みが終わり、掃除が始まるチャイムが鳴ると、校庭や体育館からの大移動がスムーズに始まりますから、◎です。黙って時間いっぱい磨いている姿が日常ですから、◎です。ご家庭では、お子さんの掃除とかお手伝いとか、いかがですか。

「重すぎるランドセル」が社会問題になっていました。まもなく、水泳学習が始まります。水着の重さに、泳いだ後のだるさも加わり、ますます重いランドセルになりそうです。とりあえずは、早く寝ることが一番で、プラス朝ご飯を必ずお願いします。

ちょうどあと一か月で夏休みです。が、平和作文、硬筆コンクール……まだまだ勉強します。



〒690-2402
雲南市三刀屋町給下
1007-1
TEL 0854-45-2324
FAX 0854-45-5057
発行責任者：阿川俊治

広島平和学習 6月12日(水)

語り部の新宅さんのお話を聞くのは2回目でした。90歳を少し超えていらっしゃいます。高齢とされましたが、戦争の恐ろしさと平和の大切さを語り継ぐ“思い”は変わっていませんでした。74年前の8月6日の日のこと、それ以前の、その後のことをまるで昨日のことのようにお話されました。(写真右から2番目)



川端康成「雪国」を読まれました？「広島自動車道の西風トンネルを抜けると、そこは・・・」バスの中は、子どもたちの大歓声！確かに、建物の姿が急変します。さすがは100万人政令指定都市です。真剣に学習して帰りました。気を抜く場面は一つもありませんでしたから、最後の写真をご覧ください。高野の道の駅トイレ休憩の合間に、全員がミツバの草の中を転げ回りました。まさか！やるとは思っていなかったのは、職員と道の駅利用者たち。帰りの子どもたちは、草原のにおいがしました。

(ちゃんと、きれいにしてバスに乗りました。)

語り部 新宅勝文さんのお話

- ・毎日空襲でした。『今日は死ぬ、今日は死ぬ』と生きていました。食べるものがなく、草も食べました。
- ・「仕返ししてやる」と思いながらも、じっとアメリカの飛行機を見ているだけでした。
- ・原爆投下時は19歳で、広島東洋工業(現在のマツダ)に勤めていました。その日は夜勤明けで、会社で被爆しました。
- ・一番ほしいものは水で、多くの人が「水をくれ、水をくれ。」と言って死んでいきました。
- ・夜は、広島大学のグラウンドで寝ました。夏でしたから、昼間は暑かったけど、夜はとても寒かったです。姉の行方は、今もわかりません。
- ・アメリカ兵は、パンをくれました。嬉しかったですよ。こんなにやさしいとは思いませんでした。

◎みなさんをお願いします。「人間同士、仲良くしてくださいね。」

国際交流員（CIR）さんとの交流会 2年生

6月17日（月）



Derek Reiman デレク ライマン さん

アメリカの五大湖地域の中心に位置するオハイオ州出身で、愛媛県宇和島市からこの町へ。

日本中旅行をしておられます。坂本龍馬、香川県のうどん、阿波踊りから鳥取砂丘。将来は、アメリカに戻って大学院で勉強したいと。

今日は、文化の違いをクイズ形式で楽しませてもらいました。

2年生「中野探検」に行ってきました 6月13日（木）



牛はちょっとこわかった。
はじめて生えているシイタケ
を見ました。

いつか、牛をなでてあげてほしいな。いつかシイタケを育ててほしいな。地域を探検するということは、「食育」でもあるんですね。シイタケ好きが増えていませんか。

サポーターズ交流会 6月19日（水）

毎日お世話になっています。今年は、中野、飯石からもお出かけいただきました。ありがとうございました。

子どもたちの列に自動車が飛び込む事故が絶えません。サポーターズの方にはいつも危険な場所に立っていただいています。いつ危険な目に遭うかわかりません。いつまでも、健康で、決して無理をさせませぬように。

〈サポーターズさんからのメッセージ〉

○バスから降りてから一人になるとき、気をつけてくださいね。

○皆さんの笑顔が楽しみです。よろしくお願いします。

○朝は気持ちがいいですが、帰りはバラバラにならないようにしてください。

○皆さんに会うのがとても楽しみです。兄弟姉妹がいる人は、サポートしてあげてください。

○体調が悪くて、元気にあいさつができないときは、会釈するだけでいいから頑張ってください。

○班長さんには「下級生を連れて行かんといけん」という態度が見られていましたが、

もうちょっと頑張ってください。下級生も後ろのほうでぺちゃくちゃと、楽しいのも大切だけどちゃんとして行くことも大切です。

○登校態度は100%ではないけど、それに近いです。



3年 「民話めぐり」に行ってきました 6月18日（火）



いつか大人になって、
その場所に行くと、人を思い出し、
人を思い出すと、民話を思い出し、
民話を語り継ぐ・・・